

# 令和6年度 宮城県建設センター研修

## 「土木工事関連研修（共通仕様書・積算基準書）＜LIVE 併用型＞」

### 実施要領

#### 1 目的

土木工事に係る設計図書作成についての基本的事項を学ぶとともに、発注者が全ての工事を対象に共通的な要求事項をまとめた「共通仕様書」、土木請負工事費の積算にあたって必要不可欠である「土木工事標準積算基準書」・「設計変更ガイドライン」の概要や留意事項等、基本的な知識を習得することにより、行政機関の土木技術職員としての業務遂行能力の一層の向上に資する。

#### 2 主催 公益社団法人宮城県建設センター

#### 3 対象者

県及び市町村の土木関係部署に所属する実務経験の浅い職員、若手を指導する中堅職員

#### 4 募集定員

【集合型（会場で受講）】：40名程度（県、市町村等）

【LIVE型（Zoom Meetingsで受講）】：制限なし

※会場で受講する集合型の希望者が定員を超過した場合、人数調整を行いますので、複数名希望する場合は必ず優先順位を記入の上、申し込みください。各所属において集合型希望者が多い場合、LIVE型での受講を併用して申し込み願います。

#### 5 研修日時

令和7年1月15日（水）午後1時20分 から 午後4時20分まで

#### 6 研修場所

【集合型（会場で受講）】：TKP 仙台青葉通カンファレンスセンター／  
カンファレンスルーム7A （次ページ地図参照）

住所：仙台市青葉区一番町二丁目4-1 青葉通パークビルディング 7階

<https://www.kashikaigishitsu.net/facilitys/cc-sendai-aobadori/access/>

【LIVE型（Zoom Meetingsで受講）】

本研修は、会場（第6会議室）での講義をLIVE配信するものであるため、LIVE型での受講を希望する受講者は、「Zoom Meetings」への参加が可能な環境が整っていることを前提とする。また、音声環境（マイク・スピーカー・カメラ等）及び通信量の上限（消費目安：1GB/1時間程度）等も、受講希望前に各所属で確認しておくこと。

なお、研修当日の招待URL等は受講決定後に「招待URL等送付先」へ直接送付する。

#### 7 研修内容 カリキュラム（別紙-1）のとおり

#### 8 申込先及び問合せ先 公益社団法人宮城県建設センター 総務企画部 総務課 企画研修係

（TEL：022-263-1432）

＜申込み方法＞ 申込方法は、『[研修会申込情報管理システム](#)』のみとなります。

各団体において取りまとめの上、ホームページ <http://www.m-ctc.com/> から『研修会申込情報管理システム』に、直接申込者情報を入力し、お申込みください。

※なお、開催日の3日前になっても受講決定通知がないときは、担当部署まで連絡願います。

#### 9 研修受講料 無料 研修旅費は、各研修生の所属において負担する。

## 10 申込締切日 令和6年12月24日（火）午後1時まで

## 11 準備するもの

筆記用具、テキスト（集合型、LIVE 受講共通）

【集合型の場合】ネームプレート

【LIVE 受講の場合】受講環境

※ テキストは開催3日前までに申込担当者へメール等で配付しますので、各自印刷の上、持参（準備）願います。

## 12 その他

本研修は、令和5年度「基礎研修5～共通仕様書・積算基準書～」の研修名が変更になり、同じ内容で実施いたします。昨年度はLIVE型を今年度は集合との併用型にしております。

昨年度受講された方は、会場で受講し理解を深める機会としてご活用いただくことも可能です。

【集合型の場合】

- （1）研修当日は、開始15分前までには集合し、時間内に受付を済ませること。
- （2）研修受講中の服装及び履物は、研修にふさわしい服装を着用してください。
- （3）駐車場はありませんので、公共交通機関等のご利用をお願いします。

【集合型の場合】

- （1）研修当日は研修開始10分前までには入室し、マイク・カメラがOFFになっているか、確認すること。
- （2）やむを得ず講義中に入室する場合、入室後すぐに、マイク・カメラがオフになっているか、確認すること。
- （3）申込み者以外の方が参加した場合、研修実績を別途報告すること。

◇当日の遅刻・欠席について

開催時間前に、必ず下記へ連絡してください。

県及び市町村：（公社）宮城県建設センター総務企画部 総務課（[TEL:022-263-1432](tel:022-263-1432)）

仙台市の場合は、技術管理室にも連絡をしてください。

### ◆受講された方々の声

- ・積算関係の基本的なことを学ぶことができ、これまであやふやだった点もこの研修を通して気づくことができたことや普段は行わないパッケージ型積算の演習を交えて学ぶことができ、とても有意義な時間になった。
- ・県の担当部署の方から直々に教わることができたので、とても理解が深まった。
- ・令和5年に改訂された共通仕様書の内容や、施工パッケージ方式の積算方法等の新しい知識や方法を学ぶことができたので、大変参考になった。

## 【研修場所】

### TKP 仙台青葉通カンファレンスセンター／カンファレンスルーム 7 A

住所：仙台市青葉区一番町 2-4-1 青葉通パークビルディング 7階

<https://www.kashikaigishitsu.net/facilitys/cc-sendai-aobadori/access/>

当日の欠席等については、必ず下記へ連絡してください。

県及び市町村：（公社）宮城県建設センター総務企画部 総務課（TEL:022-263-1432）

仙台市の場合は、技術管理室にも連絡をしてください。



↑TKP 仙台青葉通カンファレンスセンター HP より

駐車場はありませんので、公共交通機関等のご利用をお願いします。

(別紙 - 1)

# 令和6年度 宮城県建設センター研修 「土木工事関連研修(共通仕様書・積算基準書)〈LIVE併用型〉」

## カリキュラム

研修日 : 令和7年1月15日(水)

令和6年12月5日

時間	科目	講師	備考
12:50~13:20	入室可能時間		0:30
13:20~13:25	オリエンテーション		0:05
13:25~13:30	あいさつ	公益社団法人宮城県建設センター	0:05
13:30~15:00	「共通仕様書」, 「建設リサイクル」及び「設計変更ガイドライン」について ・公共工事の流れ ・共通仕様書の基礎知識と内容 ・建設リサイクルについて ・設計変更ガイドラインの概要と設計変更事例 ・建設資材物価高騰への対応 ・その他の情報提供等 ウィークリースタンスについて 建設現場におけるDXについて 工期の設定について	宮城県 土木部 事業管理課 工事管理班 技師 穴戸 遼介	1:30
15:00~15:10	休憩		0:10
15:10~16:20	「土木工事標準積算基準書」について ・施工パッケージ型積算方式とは ・施工パッケージ型積算方式における積算基準書の見方 ・標準単価とは ・施工パッケージ型積算方式の計算方法について ・代表機材の標準単価について ・演習 ・パッケージ化で困ること ・標準単価と市場単価	宮城県 土木部 事業管理課 工事管理班 技師 二階堂 修人	1:10
16:20	閉講 (アンケート記入等)		0:10

※カリキュラムは都合により変更することがあります。